

グランドフォークスだより

第 342 号 2023 年 1 月号 2023/1/23 By 高橋

皆様、グランドフォークスだより 1 月号をお送りします。

グランドフォークス

あけましておめでとうございます。昨年の 10 月より着任いたしました高橋です。初めての『グランドフォークスだより』を投稿します。

グランドフォークスの天候を統計的にみますと、1 月が最も寒い月で、平均最低気温は -18℃、最高気温は -8℃です。

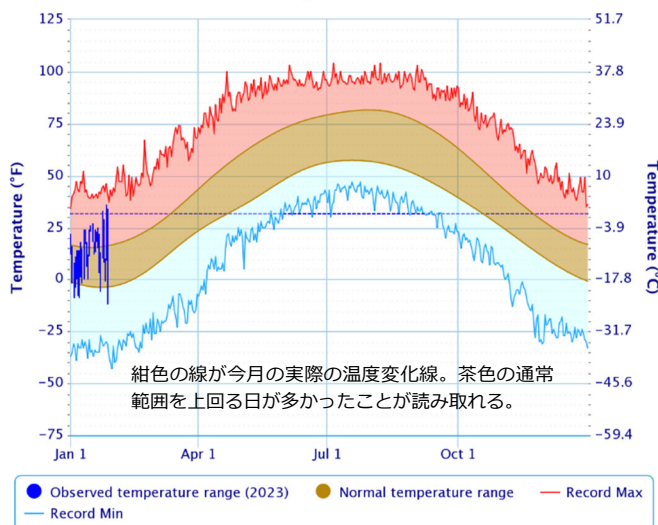
しかし今年の 1 月は、昨年と比べても総じて気温が高く、特に中旬以降は -10℃を下回った日は多くありませんでした。時折雪が舞ったり、着氷性の霧雨が降ったりと、どんよりとした天気が続く、視程の悪さに加え、雲底の低さが飛行訓練を難しくさせてしまいました。飛びたくても飛べないという日が続くのですが、ここに留学している学生の皆さんの、食欲に訓練を「取りにいく」姿勢に頭が下がります。

グランドフォークスにおける過去と 2023 年の気温


NATIONAL WEATHER SERVICE より
NATIONAL OCEANIC AND ATMOSPHERIC ADMINISTRATION

Daily Temperature Data – GRAND FORKS INTL AP, ND

Period of Record – 1965-03-31 to 2023-01-27. Normals period: 1991-2020. Click and drag to zoom chart.



Powered by ACIS

グランドフォークスの天気はここ([National Weather Service Forecast Office Grand Forks, ND](https://www.weather.gov/grf))をクリックするとご覧になれます。

ANA 副操縦士による勉強会

日本から ANA 所属の現役副操縦士お二人がグランドフォークスに来てくれました。そのうちのお一人は UND で訓練経験のある本学の航空操縦学専攻出身です。実質 2 日間ではありましたが

が、学生の訓練をオブザーブしたり、勉強会をしたりと精力的に学生さんとのコミュニケーションを図っていただきました。

特に1月22日の午前と午後それぞれ開催された任意参加の勉強会では、多くの学生さんが出席され、随所に用意されたグループ・ディスカッションで活発な意見が飛び交っていました。

航空操縦の学びを始めたときから、現役を引退するまでの長い期間に渡り、パイロットが何をどのように学び自分自身の技倆を発展させていくのかといった疑問に向き合うきっかけとなったものと思います。

これまでの勉強では、学科試験、入試、期末試験のように、問題があれば正解が一つしか存在しないものばかりです。しかし、パイロットが行う判断や行動という点で見ますと、組織の意思決定プロセスと同様、問題を見つけ、これを解決（意思決定）していく上で導き出される答えは一つとは限らないということはよくあります。隠された答えを見つけるのではなく、答えを創造している感覚に近いと個人的には思います。しかし、一つの「答え」となる「意思」や「行動」にまとめ上げるには、誰もが納得できる「根拠」が必要です。この「根拠」の実態こそ、教科書等で学んだ知識でもあり、他の専門職のように論文や判例を読み漁り、または臨床研修や実験を繰り返すのと同じく、自らの実経験だけで不足しがちな部分を補うために他者の意見や過去の事例を研究するといった疑似体験から得られる知恵でもあります。



すでに一人の力で飛行機を操縦する技倆を獲得している留学中の学生さんの真剣さは今正しく直面している課題なのだと思います。グループ・ディスカッションでなんらかの「気づき」がもたらされたのではないかと思います。

すでに一人の力で飛行機を操縦する技倆を獲得している留学中の学生さんの真剣さは今正しく直面している課題なのだと思います。グループ・ディスカッションでなんらかの「気づき」がもたらされたのではないかと思います。



訓練内容と訓練状況

留学月数	1-3	4-13				14	15	16-18
課程	アメリカ 自家用	アメリカ 事業用&計器飛行証明				日本 ライセンス		予備期間
概要	自家用 ①	基本計器飛行等 ②	計器飛行 ③	事業用(単発) ④	事業用(多発) ⑤	事業用 ⑥	計器飛行証明 ⑦	
使用機材	パイパー アーチャー (単発機)				パイパー セミノール (多発機)			

例年の冬の寒さには届かず、低視程、低雲高の悪天が続き、フライトできない日も多くなってきております。

1月24日現在の状況

14-2期 27名 日本ライセンス事業用⑥：9名

アメリカ事業用&計器飛行証明④⑤：18名

15-1期 27名 アメリカ事業用&計器飛行証明③④：27名

15-2期 18名 アメリカ自家用①：18名

保護者の方へ

訓練進捗状況は学生本人に聞いて頂くのが原則ですが、大学へメールにて問い合わせいただければ御知らせ致します。

(メールアドレス：fly-tokai@tsc.u-tokai.ac.jp)



待望の飛行日和、夜明け前から出発の準備を始める訓練機
(グランドフォークス空港にて)

以上です。